

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバルEV関連株マザーファンド 世界の金融商品取引所に上場する株式
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指します。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ロベコ・スイス・エージェンシーへ委託します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバルEV関連株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年1月および7月の23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

グローバルEV関連株 ファンド(為替ヘッジあり) 【愛称:EV革命】 【運用報告書(全体版)】

(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

第15期
決算日 2025年7月23日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額				(参考指數) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、 現地通貨ベース)		株式組入率	純資産額
	(分配額)	税分配金	期騰落率	中率	期騰落率			
11期 (2023年7月24日)	円 14,271	円 450	% 14.0	155.26	% 12.2	97.0	百万円 12,578	
12期 (2024年1月23日)	11,746	0	△17.7	165.70	6.7	99.3	9,322	
13期 (2024年7月23日)	12,516	200	8.3	188.63	13.8	92.7	7,714	
14期 (2025年1月23日)	12,502	0	△ 0.1	204.74	8.5	98.1	6,474	
15期 (2025年7月23日)	13,020	0	4.1	213.75	4.4	96.2	5,674	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指數は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指數の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指數は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指數を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指數) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、 現地通貨ベース)		株式組入率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2025年1月23日	円 12,502	% —	204.74	% —	% 98.1
1月末	12,145	△ 2.9	205.35	0.3	97.4
2月末	12,388	△ 0.9	200.52	△2.1	94.0
3月末	11,484	△ 8.1	192.70	△5.9	95.9
4月末	10,864	△13.1	191.32	△6.6	94.2
5月末	11,831	△ 5.4	203.13	△0.8	94.4
6月末	12,348	△ 1.2	210.00	2.6	96.8
(期末) 2025年7月23日	13,020	4.1	213.75	4.4	96.2

※騰落率は期首比です。

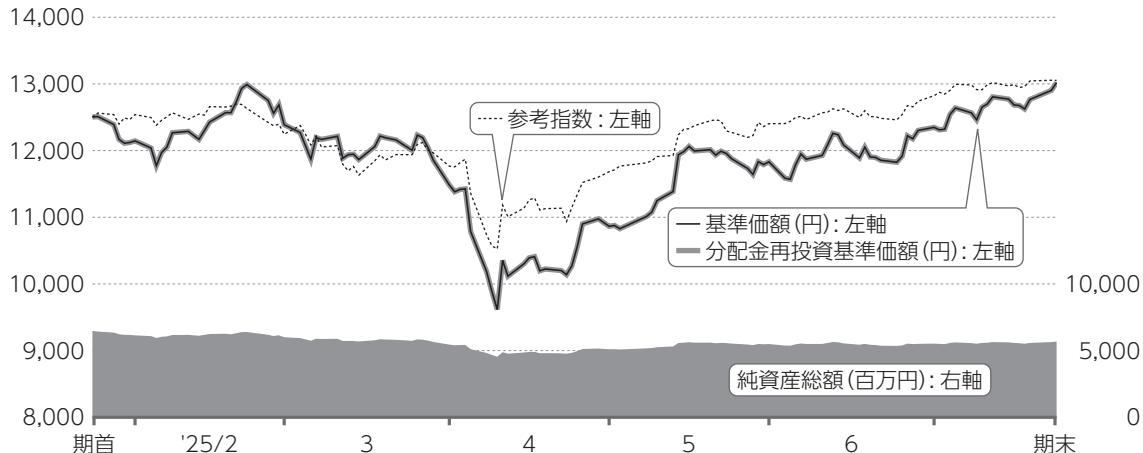
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指標は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	12,502円
期 末	13,020円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+4.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指標は、MSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、現地通貨ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。また、実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

上昇要因

- 自動運転のソフトウェア更新により、豊富なデータを活用したプラットフォームを一段と強化したBYDの株価が上昇したこと
- 中国国内における高成長やグローバル展開が好感されたリープモーターの株価が上昇したこと
- 自動運転市場においてソフトウェア技術の優位性を示しているシャオテンの株価が上昇したこと

下落要因

- 中国国内の主要都市で第7世代ロボタクシーの公道走行試験を行うも、技術の実用性やサービス指標に関する不安感によりボニーAIの株価が下落したこと
- 競争激化や関税の影響などにより2025年1－6月期の出荷台数が前年比で減少したテスラの株価が下落したこと

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

投資環境について(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。

グローバル株式市場は変動性が大きかったものの、期間を通じて上昇となりました。テクノロジー企業の堅調な業績やAIへの期待などを背景に上昇した後、4月に米国が広範な関税措置を打ち出したことを受けて下落しました。その後、米国の関税の一

時停止を受けて投資家の不安が和らぎ、上昇に転じました。引き続き大型のテクノロジー株が堅調でした。セクター別では、資本財、金融などが相対的に堅調だった一方、エネルギー・ヘルスケアが軟調でした。

ポートフォリオについて（2025年1月24日から2025年7月23日まで）

当ファンド

期間を通じて「グローバルEV関連株マザーファンド」を高位に組み入れました。

また、実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指しました。

グローバルEV関連株マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

●国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

●通貨別配分

米ドル、香港ドル、ユーロなどを組入上位としました。

●業種配分

EV向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や一般消費財・サービス、資本財・サービスなどに投資しました。

●個別銘柄

EV分野で統合型スマートエコシステムを推進しているシャオミ、自動車の設計・製造向けのデジタル・エンジニアリング・ソフトウェアやIoTプラットフォームを提供するPTCを新規購入しました。一方で、年初来の株価上昇で割高となったシャオペイ、成長見通しが不透明なビズリンクを売却しました。

●ポートフォリオの特性

EVの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度(投資価値評価)にも留意し運用しました。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

組入上位銘柄

Texas Instruments Inc

世界的なアナログ・チップ・メーカーです。ヒューマン・マシン・インターフェースなどを可能とするファクトリー・オートメーションと制御を含む幅広いアプリケーションを提供しています。同社のスケーラブルで効率的なビジョン・プロセッサは人工知能機能の実現を含めたオートメーション効率の向上を可能としています。また、高耐久性通信やセンサーなどを通じて航空宇宙・防衛産業にもソリューションを提供しており、宇宙技術の開発にも貢献していることから、SDGs 8(働きがいも経済成長も)と9(産業と技術革新の基盤をつくろう)に貢献しています。

Infineon Technologies AG

自動車用、産業用、チップカード用半導体を扱う大手半導体企業です。同社のマイクロエレクトロニクスは、クリーンで安全かつスマートな自動車を実現しモビリティの革新と電動化を促進するなど、同社の製品は電化と再生可能エネルギーへの移行を促進していることからSDGs 7(エネルギーをみんなに、そしてクリーンに)と9(産業と技術革新の基盤を作ろう)に貢献しています。また、ロボティクス・ソリューションの適用により産業の生産性を向上させSDGs 8(働きがいも経済成長も)にも貢献しています。

● ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率(対純資産総額、時価ベース)

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs 貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2025年6月末時点の実際の組入比率は96.2%です。

グローバルEV関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：EV革命】

＜ご参考＞

グローバルEV関連株マザーファンドのESG投資の状況(2025年6月末時点)

● SDGスコアとファンドの実質的な投資対象

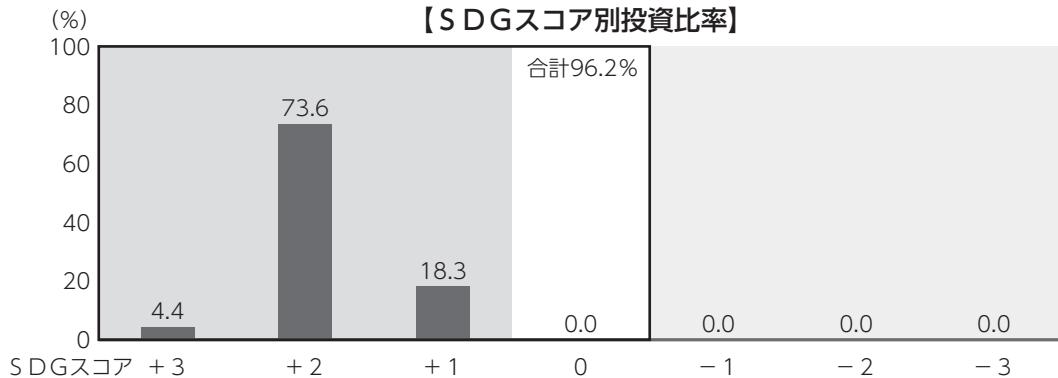
- 各企業のSDGs貢献度評価(SDGフレームワーク)に基づいて、SDGスコアを算出します。SDGスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	SDGスコア	当ファンドの 実質的な投資対象
ポジティブ	高	+ 3	当ファンドの 実質的な投資対象
	中	+ 2	
	低	+ 1	
中立		0	
ネガティブ	低	- 1	
	中	- 2	
	高	- 3	

※上記のSDGスコア算出プロセスは、2025年6月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

●(参考情報)グローバルEV関連株マザーファンドのSDGスコアの状況

- 2025年6月末時点のマザーファンドにおけるSDGスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額(現金等を含みます)に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

(出所)ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

● E S Gを主要な要素とする投資戦略に関するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・イス・エージー(以下、『ロベコ』といいます。)のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業(および国)は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ E S G(環境・社会・ガバナンス)統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2024年1月1日から2024年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

■実施件数：324件(エンゲージメントの内容別)

■実施対象企業数：301社

■成功事例となった割合：63%

議決権行使について

■権利行使した株主総会数：6,655社

■権利行使した議案総数：67,757件

■会社側提案に反対した割合：56%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトをご参考ください。

(日本語)スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

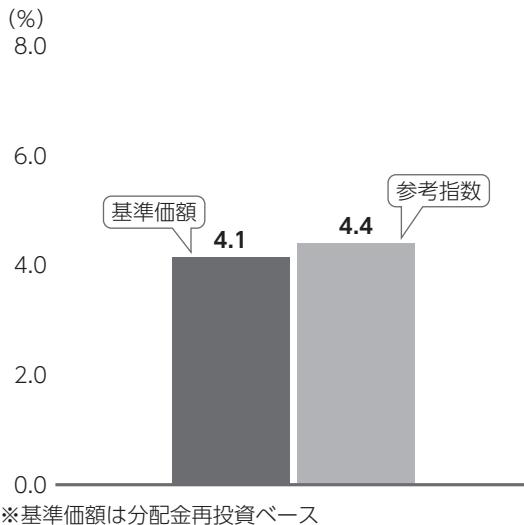
(英語)Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

ベンチマークとの差異について(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

基準価額と参考指數の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(税引き後配当込み、現地通貨ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

項目	第15期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,621

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの收益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

② 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバルE V関連株マザーファンド」への投資を通じて、E V関連企業の株式に実質的に投資することで、信託財産の成長を目指した運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

グローバルE V関連株マザーファンド

欧米のインフレは徐々に鈍化する見通しですが、トランプ政権による新たな関税措置や財政刺激策により、インフレの上振れリスクも意識されます。米国では年内の利下げ再開が見込まれる一方、欧州では金融緩和を継続しています。金利のピークアウトは投資や経済活動を支える要因となる一方で、米国の政策不透明感が市場の変動要因となる可能性もあります。自動車など景気敏感株にとっては、金利低下が追い風となると見ています。E V関連市場の中長期的な成長期待に変化はなく、2025年は自動運転の拡大が進む重要な年になると見込まれます。今後も、E Vに関連する強固で持続可能な成長ドライバーを持つハイテク企業に注目するとともに、E V市場全体や、世界規模でE Vインフラ整備に貢献する企業も引き続き注視していきます。

③ お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

1万口当たりの費用明細(2025年1月24日から2025年7月23日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	105円	0.889%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,849円です。
(投信会社)	(55)	(0.464)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(48)	(0.409)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.020	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(2)	(0.020)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	3	0.024	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(3)	(0.024)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.024	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(2)	(0.021)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他の)	(0)	(0.001)	その他の:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	113	0.957	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

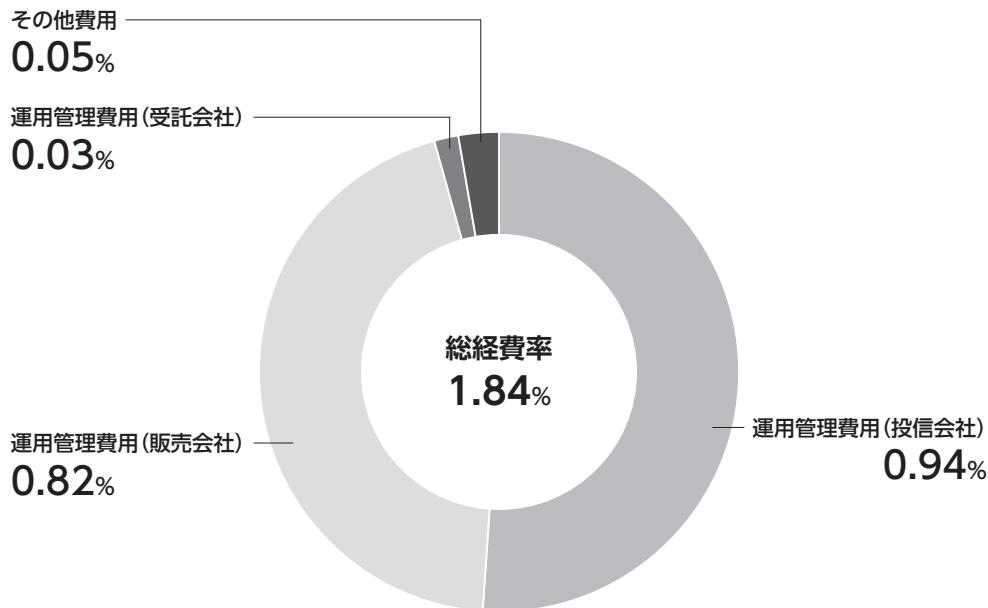
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.84%です。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

■ 当期中の売買及び取引の状況（2025年1月24日から2025年7月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 93,311	千円 189,965	千口 498,969	千円 1,129,796

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年1月24日から2025年7月23日まで）

項 目	当 期
	グローバルE V関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	33,296,126千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	53,465,244千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.62

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年1月24日から2025年7月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年1月24日から2025年7月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2025年7月23日現在）

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	期末	
	口数	口数	評価額
グローバルE V関連株マザーファンド	千口 2,754,102	千口 2,348,444	千円 5,747,349

※グローバルE V関連株マザーファンドの期末の受益権総口数は24,039,557,784口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年7月23日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
グローバルE V関連株マザーファンド	千円 5,747,349	% 97.6
コール・ローン等、その他	140,696	2.4
投資信託財産総額	5,888,046	100.0

※グローバルE V関連株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（51,667,332千円）の投資信託財産総額（60,011,522千円）に対する比率は86.1%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=146.48円、1香港・ドル=18.66円、1台湾・ドル=4.97円、1イギリス・ポンド=198.10円、1イスラエル・ペソ=184.65円、100韓国・ウォン=10.63円、1オランダ・人民元=20.422円、1ユーロ=172.01円です。

グローバルE V関連株ファンド（為替ヘッジあり）【愛称：E V革命】

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年7月23日現在)

項目	期末
(A) 資産	10,896,310,299円
コール・ローン等	28,236,109
グローバルE V関連株マザーファンド(評価額)	5,747,349,247
未収入金	5,120,724,943
(B) 負債	5,221,801,975
未払金	5,157,755,370
未払解約金	14,162,769
未払信託報酬	49,761,816
その他未払費用	122,020
(C) 純資産総額(A-B)	5,674,508,324
元本	4,358,414,565
次期繰越損益金	1,316,093,759
(D) 受益権総口数	4,358,414,565口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,020円

※当期における期首元本額5,179,097,405円、期中追加設定元本額6,940,874円、期中一部解約元本額827,623,714円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年1月24日 至2025年7月23日)

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息	63,872円 63,872
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	276,474,827 630,690,693 △ 354,215,866
(C) 信託報酬等	△ 49,933,018
(D) 当期損益金(A+B+C)	226,605,681
(E) 前期繰越損益金	△ 83,418,828
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 1,172,906,906 (1,050,592,907) (122,313,999)
(G) 合計(D+E+F) 次期繰越損益金(G)	1,316,093,759 1,316,093,759
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,172,906,906 (1,050,602,970) (122,303,936)
分配準備積立金	1,277,267,468
繰越損益金	△1,134,080,615

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するためるために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は13,226,625円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	33,128,410円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,172,906,906
(d) 分配準備積立金	1,244,139,058
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d) 1万口当たり当期分配対象額	2,450,174,374 5,621.71
(f) 分配金 1万口当たり分配金	0 0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）

当期
0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバルEV関連株マザーファンド

第7期（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年1月24日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">■世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式を主要投資対象とします。■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。■運用指図にかかる権限をロベコ・スイス・エージーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	(参考指數) MSCIワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株式組入率	純総資産額
		期騰	中落率		
3期（2021年1月25日）	円 17,884	% 73.6	122.90	10.0	% 97.4 百万円 140,192
4期（2022年1月24日）	17,611	△ 1.5	150.00	22.0	96.3 128,867
5期（2023年1月23日）	17,540	△ 0.4	156.00	4.0	96.9 103,266
6期（2024年1月23日）	20,013	14.1	212.62	36.3	96.0 84,698
7期（2025年1月23日）	23,890	19.4	274.17	29.0	96.5 63,436

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指數は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指數の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指數は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指數を意識して運用しているわけではありません。

グローバル E V 関連株マザーファンド

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数) M S C I ワールド・インデックス (税引き後配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率
		騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2024年 1月23日	円 20,013	% —	212.62	% —
1月末	19,616	△ 2.0	214.95	1.1
2月末	20,605	3.0	225.56	6.1
3月末	21,122	5.5	234.94	10.5
4月末	21,652	8.2	237.41	11.7
5月末	22,806	14.0	242.92	14.3
6月末	23,243	16.1	257.30	21.0
7月末	21,622	8.0	243.15	14.4
8月末	21,173	5.8	239.00	12.4
9月末	21,989	9.9	242.07	13.9
10月末	23,029	15.1	259.28	21.9
11月末	22,042	10.1	260.38	22.5
12月末	23,502	17.4	271.00	27.5
(期 末) 2025年 1月23日	23,890	19.4	274.17	29.0
				96.5

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額等の推移



※参考指標は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指標は、MSCI World Index (税引き後配当込み、円換算ベース)です。

※指標の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

当ファンドは、世界の株式の中から、EV（電気自動車）関連企業の株式に実質的に投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> 米国大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を受け、自動運転アプリケーションの規制緩和に対する期待が集まったテスラの株価が上昇したこと A I 市場への期待が続く中で好調を維持し、製品ミックスの改善と生産効率の向上を示す好調な業績を発表したビズリンクの株価が上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> 自動車市場の減速による産業市場での在庫調整で、業績が低迷したS Tマイクロエレクトロニクスの株価が下落したこと 産業用およびIoT（物のインターネット化）分野などの市場で苦戦を強いられ、特に車載用MCU（マイクロコントローラーユニット）におけるシェアを落としたルネサスエレクトロニクスの株価が下落したこと

▶投資環境について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

期間におけるグローバル株式市場は上昇しました。また為替市場では、米ドルに対して円安となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。2023年に引き続き2024年も市場ではインフレと金利に注目が集まり、AIブームによりテクノロジー企業が市場を牽引しました。年末にはトランプ氏の大統領選勝利が投資家心理に大きく影響を与えました。米国市場は主要指数が大幅に上昇しましたが、ヨーロッパはフランスの政治的混乱などにより相対的に苦戦しました。セクター別にはコミュニケーション・サービスや情報技術が市場の上昇を牽引しましたが、金融も規制緩和の期待から上昇しました。一方で、素材、エネルギー・セクターなどは出遅れました。

為替市場

当期の米ドル／円相場は、米ドルに対して円安となりました。期の前半は米国が利上げを続ける中、日本銀行が金融緩和策を継続したことで大幅な円安が進みました。その後、日本銀行の利上げを契機に円高が進ましたが、自民党総裁選や米国大統領選挙が市場に不安定感をもたらし、年後半に米国の金融緩和が市場の想定通りに進まないと観測が高まり再度円安が進みました。

▶ポートフォリオについて（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

株式組入比率

株式組入比率を高位に維持しました。

国別配分

米国、中国、日本、フランスなどを組入上位としました。

通貨別配分

米ドル、ユーロ、円などを組入上位としました。

業種配分

EV向け半導体や電子部品関連を中心に、主に情報技術や資本財・サービス、一般消費財・サービスなどのセクターに投資しました。

個別銘柄

欧州の自動車大手ステランティスとの提携により、市場シェア拡大が期待されるEVメーカーのリープモーターや、E-BIKEの成長性に注目しているシマノ、優れた自律走行車開発技術を持つポニーAIを新規に購入しました。一方で、短期的な業績不透明感に鑑み、運転支援システムのアプティブと、クライメート・コンフォート・システムなどを製造するジェンサーム、スマート・グリッドのアイトロンを売却しました。

ポートフォリオの特性

EVの普及によって業績面で恩恵を受ける企業に注目し、株価の魅力度（投資価値評価）にも留意し運用しました。

B Y D

PHEV（プラグインハイブリッド自動車）とBEV（バッテリー式電気自動車）の両方を提供する世界最大級のEVメーカーです。また、テスラなど他のメーカーにもバッテリーを供給しています。バッテリー製造とEV製造の垂直統合における専門知識に基づく高い競合優位性を評価しています。高級車市場と大衆市場向け商品ラインアップの拡大、技術革新、製造の現地化を通じて、中国と海外で成長を加速しています。CO₂排出量の少ないEVの市場拡大に貢献していることから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）に貢献しています。さらに、同社のEVバスは手頃な価格でクリーンな交通手段を提供しているため、SDGs11（住み続けられる街づくりを）にも貢献しています。

テスラ

高性能EV車の設計・製造・販売を行うグローバル企業です。世界的なブランド力の恩恵を享受しています。先進的な運転支援システムを開発する一方で、競争力のある価格と現地生産による成長を継続しており、SDGs9（産業と技術革新の基盤を作ろう）に貢献しています。また、太陽エネルギー貯蔵ソリューションはクリーンエネルギーに貢献することから、SDGs13（気候変動に具体的な対策を）にも貢献しています。

ESGを主要な要素として選定する投資対象への組入比率（対純資産総額、時価ベース）

投資テーマに関連する銘柄のうち相対的にSDGs貢献度が高い銘柄の組入比率は、原則として、純資産総額の90%以上とします。2024年12月末時点の実際の組入比率は95.9%です。

グローバルE V関連株マザーファンド

＜ご参考＞

グローバルE V関連株マザーファンドのE S G投資の状況（2024年12月末時点）

S D Gスコアとファンドの実質的な投資対象

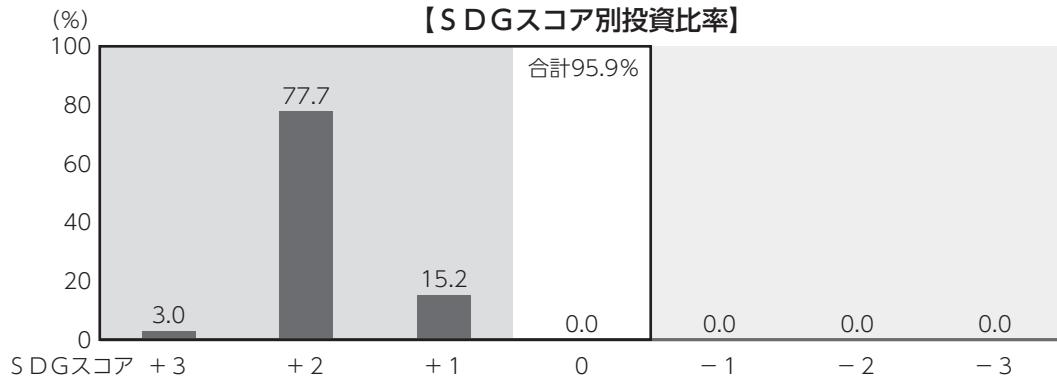
- 各企業のS D G s 貢献度評価（S D Gフレームワーク）に基づいて、S D Gスコアを算出します。S D Gスコアが中立以上の銘柄を、ファンドの実質的な投資対象とします。

評価	インパクト	S D Gスコア	当ファンドの 実質的な投資対象
ポジティブ	高	+ 3	
	中	+ 2	
	低	+ 1	
中立		0	
ネガティブ	低	- 1	
	中	- 2	
	高	- 3	

※上記のS D Gスコア算出プロセスは、2024年12月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

（参考情報）グローバルE V関連株マザーファンドのS D Gスコアの状況

- 2024年12月末時点のマザーファンドにおけるS D Gスコア別の投資比率は以下の通りです。



※投資比率は、マザーファンドにおける純資産総額（現金等を含みます）に対する時価の比率です。

※グラフ・データは、過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

（出所）ロベコ・スイス・エージーの情報を基に委託会社作成

ESGを主要な要素とする投資戦略に関するスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動について

当マザーファンドの実質的な運用を担うロベコ・スイス・エージー（以下、『ロベコ』といいます。）のスチュワードシップ方針およびその方針に沿って実施した行動の主な内容は以下の通りです。

スチュワードシップ方針

- ロベコは、サステナブル投資を企業戦略の基軸としており、持続可能な商慣行を伴う企業は比較優位性を有し、長期的により高い成果を上げると確信しています。
- スチュワードシップ責任を果たすことは、ロベコのサステナブル投資アプローチにおいて不可欠と考えています。
- ロベコは、お客様ニーズに適合するよう様々な戦略や投資目的をもって資産を管理していますが、「環境、社会およびすべてのステークホルダーに対して持続可能な方法で取り組む企業（および国）は、今後の事業または試みにおける多様な問題に、より対処できる可能性が高い」という全社的な哲学を有している点では共通しています。
- ロベコは資産運用会社として、一連の方針を通じてこの哲学の具体化に取り組んでいます。
 - ・ ESG（環境・社会・ガバナンス）統合
 - ・ 議決権行使
 - ・ 投資先企業へのエンゲージメント
 - ・ 投資除外および行動規範

スチュワードシップ方針に沿って実施した主な内容

2023年1月1日から2023年12月31日の期間において、ロベコが実施したエンゲージメントの主な内容は以下の通りです。

エンゲージメントについて

■実施件数：319件（エンゲージメントの内容別）

■実施対象企業数：292社

■成功事例となった割合：65%

議決権行使について

■権利行使した株主総会数：7,042社

■権利行使した議案総数：72,432件

■会社側提案に反対した割合：59%

なお、ロベコのスチュワードシップ方針とエンゲージメント活動についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

（日本語）スチュワードシップ・コードへの対応方針 | Robeco Japan

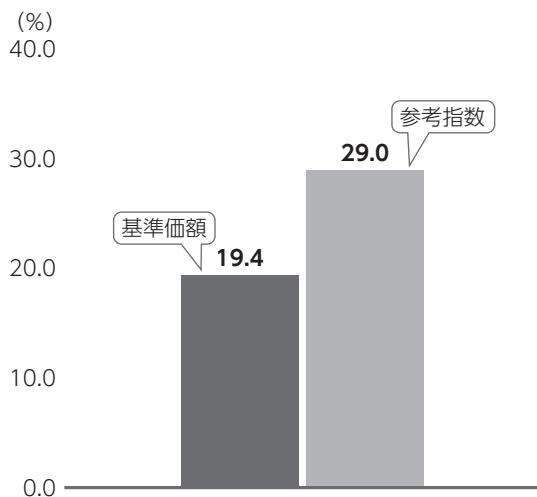
<https://www.robeco.com/jp-jp/response-policies-for-stewardship-cord>

（英語）Active Ownership | Robeco Global

<https://www.robeco.com/en-int/sustainable-investing/influence/active-ownership>

▶ベンチマークとの差異について（2024年1月24日から2025年1月23日まで）

基準価額と参考指標の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指標としてMSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

② 今後の運用方針

北米と欧州のインフレ率は低下しているものの、現在のところ中央銀行の目標よりも高い水準にとどまる見込みです。高金利が経済に悪影響を及ぼしているため、FRBが利下げする可能性は高いですが、米国の労働市場が予想以上に強いため、再びインフレが懸念される可能性もあります。EV関連市場の中長期的な成長期待に変更はありません。2025年は自動運転が注目されそうです。ロボタクシー・サービスは実験的に始まっていますが、米国南部と中国で更に進展する見込みです。規制が整備され安全性も向上することで、テスラやシャオペイ等のEVメーカーが恩恵を受けると見ていています。今後もEVに関連する強固で持続可能な原動力を持つハイテク企業に焦点を当てるとともに、EV市場全般や、世界規模でEVインフラ整備に貢献する企業にも注目していきます。

グローバルE V関連株マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細 (2024年1月24日から2025年1月23日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	4円 (4)	0.019% (0.019)	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	6 (6)	0.028 (0.028)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	11 (10) (1)	0.048 (0.044) (0.004)	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	21	0.096	

期中の平均基準価額は21,888円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

グローバルE V関連株マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年1月24日から2025年1月23日まで)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 347.3 (966.4)	千円 1,939,035 (-)	千株 1,330.2	千円 3,372,141
外	アメリカ	百株 8,149.35 (-)	千アメリカ・ドル 26,603 (△ 240)	百株 26,079.53	千アメリカ・ドル 140,467
	カナダ	百株 -	千カナダ・ドル -	百株 6,869.4	千カナダ・ドル 2,229
	香港	百株 22,600	千香港・ドル 64,792	百株 3,435	千香港・ドル 56,361
	台湾	百株 -	千台湾・ドル -	百株 26,200	千台湾・ドル 1,014,918
	イギリス	百株 -	千イギリス・ポンド -	百株 12,940	千イギリス・ポンド 581
	イスラエル	百株 -	千イスラエル・ペソ -	百株 3,024.5	千イスラエル・ペソ 10,872
	ノルウェー	百株 -	千ノルウェー・クローネ -	百株 370	千ノルウェー・クローネ 326
	韓国	百株 77.1	千韓国・ウォン 1,959,091	百株 1,265.11	千韓国・ウォン 22,038,402
	中国	百株 1,060	千オフショア・人民元 28,972	百株 940	千オフショア・人民元 17,614
国	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	フランス	-	-	1,801.4	17,942
	ドイツ	1,060	3,168	3,377.5	11,444
	イタリア	-	-	2,350	861

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

グローバルE V関連株マザーファンド

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

項	目	当期
(a) 期中の株式売買金額		49,454,668千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		68,272,235千円
(c) 売買高比率(a)/(b)		0.72

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年1月24日から2025年1月23日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月24日から2025年1月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年1月23日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末		
		株数	株数	評価額
電気機器 (87.2%)	千株	千株	千円	
ルネサスエレクトロニクス	1,443.1	1,027.6	2,231,433	
パナソニック ホールディングス	729.4	523.3	810,068	
T D K	300.9	712	1,363,124	
ローム	609.4	464.9	718,967	
村田製作所	—	297	742,351	
輸送用機器 (12.8%)	—	41.5	859,672	
シマノ	—	—	—	
合計	株数・金額	千株	千株	千円
	銘柄数<比率>	4銘柄	6銘柄	<10.6%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価額に対する各業種の比率。

※<>内は、純資産額に対する評価額の比率。

グローバル E V 関連株マザーファンド

(2) 外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	126.92	114.67	7,905	1,237,223	半導体・半導体製造装置	
TE CONNECTIVITY LTD	1,648.4	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ITRON INC	777.7	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ALBEMARLE CORP	996.7	1,223	11,037	1,727,380	素材	
ON SEMICONDUCTOR	2,255.5	1,668	9,345	1,462,618	半導体・半導体製造装置	
POWER INTEGRATIONS INC	775.4	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	1,418.75	998.7	17,001	2,660,792	半導体・半導体製造装置	
TESLA INC	1,038.45	469	19,468	3,046,845	自動車・自動車部品	
STMICROELECTRONICS NV-NY SHS	4,742	3,497	8,899	1,392,828	半導体・半導体製造装置	
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,288.84	865.84	17,061	2,670,105	半導体・半導体製造装置	
TERADYNE INC	841.64	602.94	8,127	1,271,974	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	1,439.55	822.3	18,426	2,883,684	半導体・半導体製造装置	
GENTHERM INC	1,026.21	—	—	—	自動車・自動車部品	
APTIV IRISH HOLDINGS LTD	1,902.5	—	—	—	自動車・自動車部品	
NXP SEMICONDUCTORS NV	1,048.35	666.3	14,398	2,253,299	半導体・半導体製造装置	
QUIMICA Y MINERA CHIL-SP ADR	3,099.5	3,777	14,533	2,274,554	素材	
XPENG INC - ADR	11,030	8,960	13,018	2,037,454	自動車・自動車部品	
PONY AI INC	—	3,120	4,152	649,900	ソフトウェア・サービス	
ARCADIUM LITHIUM PLC	9,614.37	—	—	—	素材	
TE CONNECTIVITY PLC	—	841.1	13,044	2,041,483	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AMBARELLA INC	1,879.55	1,394.3	11,371	1,779,594	半導体・半導体製造装置	
小計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比率>	46,950.33	29,020.15	187,793	29,389,739	
	19銘柄	15銘柄	—	—	⟨46.3%⟩	
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円		
BALLARD POWER SYSTEMS INC	6,869.4	—	—	—	資本財	
小計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比率>	6,869.4	—	—	⟨—⟩	
1銘柄	—	—	—	—	—	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
BYD CO LTD-H	8,340	6,005	166,098	3,338,575	自動車・自動車部品	
ZHEJIANG LEAPMOTOR TECHNOLOG	—	21,500	73,100	1,469,310	自動車・自動車部品	
小計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比率>	8,340	27,505	239,198	4,807,885	
1銘柄	—	2銘柄	—	—	⟨7.6%⟩	
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円		
BIZLINK HOLDING INC	12,450.44	4,560.44	290,500	1,385,191	資本財	
DELTA ELECTRONICS INC	24,380	9,100	398,125	1,898,379	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CHROMA ATE INC	8,640	5,610	212,899	1,015,168	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比率>	45,470.44	19,270.44	901,524	4,298,739	
3銘柄	—	3銘柄	—	—	⟨6.8%⟩	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
TRAINLINE PLC	6,470.75	6,120.75	2,194	423,198	消費者サービス	
ITM POWER PLC	12,590	—	—	—	資本財	
小計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比率>	19,060.75	6,120.75	2,194	423,198	
2銘柄	—	1銘柄	—	—	⟨0.7%⟩	

グローバルE V関連株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	期末			業種等
		株数	株数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) STADLER RAIL AG ABB LTD-REG	百株 3,041 4,083	百株 2,104 1,995.5	千スイス・フラン 4,239 10,687	千円 732,087 1,845,586	資本財 資本財
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	7,124 2銘柄	4,099.5 2銘柄	14,927 —	2,577,673 <4.1%>
(ノルウェー) EVERFUEL A/S	百株 3,793.7	百株 —	千ノルウェー・クローネ —	千円 —	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	3,793.7 1銘柄	— —	— —	<—>
(韓国) HL MANDO CO LTD LG ENERGY SOLUTION SAMSUNG SDI CO LTD LG CHEM LTD	百株 2,609.5 305 289.5 178.01	百株 1,914 — 280 —	千韓国・ウォン 8,421,600 — 6,706,000 —	千円 919,638 — 732,295 —	自動車・自動車部品 資本財 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 素材
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	3,382.01 4銘柄	2,194 2銘柄	15,127,600 —	1,651,933 <2.6%>
(中国) CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	百株 5,288.98	百株 5,408.98	千オフショア・人民元 139,551	千円 2,998,267	資本財
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	5,288.98 1銘柄	5,408.98 1銘柄	139,551 —	2,998,267 <4.7%>
(ユーロ…フランス) SCHNEIDER ELECTRIC SE LEGRAND SA DASSAULT SYSTEMES SE	百株 1,209.5 979.5 2,644	百株 655.5 739.1 1,637	千ユーロ 17,685 7,590 5,863	千円 2,880,419 1,236,274 955,026	資本財 資本財 ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	4,833 3銘柄	3,031.6 3銘柄	31,139 —	5,071,719 <8.0%>
(ユーロ…ドイツ) INFINEON TECHNOLOGIES AG	百株 7,479	百株 5,161.5	千ユーロ 17,706	千円 2,883,861	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	7,479 1銘柄	5,161.5 1銘柄	17,706 —	2,883,861 <4.5%>
(ユーロ…イタリア) EUROGROUP LAMINATIONS SPA	百株 12,183.81	百株 9,833.81	千ユーロ 2,531	千円 412,260	資本財
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	12,183.81 1銘柄	9,833.81 1銘柄	2,531 —	412,260 <0.6%>
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数 <比率>	24,495.81 5銘柄	18,026.91 5銘柄	51,377 —	8,367,841 <13.2%>
合計	株数・金額 銘柄数 <比率>	170,775.42 39銘柄	111,645.73 31銘柄	— —	54,515,281 <85.9%>

*邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*※<>内は、純資産総額に対する各別銘柄評価額の比率。

*銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年1月23日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 61,240,898	% 95.4
コール・ローン等、その他	2,920,619	4.6
投資信託財産総額	64,161,517	100.0

※期末における外貨建資産（56,936,387千円）の投資信託財産総額（64,161,517千円）に対する比率は88.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.50円、1香港・ドル=20.10円、1台湾・ドル=4.768円、1イギリス・ポンド=192.81円、1イスイス・フラン=172.68円、100韓国・ウォン=10.92円、1オフショア・人民元=21.485円、1ユーロ=162.87円です。

グローバルEV関連株マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月23日現在)

項目	期末
(A) 資産	65,295,077,923円
コール・ローン等	2,885,434,691
株式(評価額)	61,240,898,682
未収入金	1,133,560,000
未収配当金	35,184,550
(B) 負債	1,858,860,533
未払金	1,136,833,016
未払解約金	722,027,517
(C) 純資産総額(A-B)	63,436,217,390
元本	26,553,929,926
次期繰越損益金	36,882,287,464
(D) 受益権総口数	26,553,929,926口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,890円

※当期における期首元本額42,322,152,424円、期中追加設定元本額285,539,150円、期中一部解約元本額16,053,761,648円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジあり) 2,754,102,567円

グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジなし) 23,345,039,201円
SMDAM・グローバルEV関連株ファンド(FOFs用)(適格機関投資家専用)
454,788,158円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年1月24日 至2025年1月23日)

項目	当期
(A) 配当等収益	990,086,955円
受取配当金	879,110,030
受取利息	104,637,780
その他収益金	6,350,927
支払利息	△ 11,782
(B) 有価証券売買損益	12,202,039,645
売買益	18,314,219,961
売買損	△ 6,112,180,316
(C) その他費用等	△ 35,140,246
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,156,986,354
(E) 前期繰越損益金	42,376,843,414
(F) 解約差損益金	△ 18,975,884,342
(G) 追加信託差損益金	324,342,038
(H) 合計(D+E+F+G)	36,882,287,464
次期繰越損益金(H)	36,882,287,464

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。